

「暇の森 子ども自然とあそびの教室」 第3回活動レポート

- ・開催日時 2019年7月28日
- ・活動場所 寝屋川市野外活動センター（集合解散）
- ・プログラム概要
 - 10:00 集合・はじまり会
 - 10:30 ネイチャーゲーム
 - 12:00 昼食
 - 13:00 ネイチャーゲーム
 - 14:30 終わりの会
 - 15:00 解散

第3回は四條畷市立野外活動センターを会場にして開催しました。参加者は年長～小学校6年生の28名、5班に分かれての活動です。今回は「ふれあいの森でネイチャーゲーム」でした。

集合してすぐに始まりの会をすると、子ども達の挨拶の声が増すごとにだんだん大きくなってきました。元気な挨拶の後、自己紹介と一日の流れを確認し、早速ふれあいの森でネイチャーゲームをしました。今回のネイチャーゲームの指導は大阪府シェアリングネイチャー協会の講師の方をお呼びして行いました。

ネイチャーゲームとは、人間の感覚を用いた様々なアクティビティを通して、自然の不思議や仕組みを学び、自然と自分が一体であることに気づくことを目的としている活動です。年齢関係なしに自然を感じながら楽しめるゲームなので、子ども達は楽しみながら熱中していました。午前の部のネイチャーゲームは時間通りに終了し、一度四條畷市立野外活動センターに戻り、屋根のある場所でお昼ご飯を食べました。

お昼ごはんを食べ終わり、少し休憩を取った後、ふれあいの森に移動して午後の部のネイチャーゲームを行いました。気温が高くなってきたので、熱中症対策として、子どもを含めスタッフ全員にスポーツドリンクと塩分チャージを配り、休憩する時間をこまめに取りました。お昼からのネイチャーゲームも、子どもたちが楽しみながら自然と関われるゲームが盛りだくさんの内容でした。

プログラム全てが時間通りに終了し、予定通りの時間に終わりの会をしました。怪我が無かったかの確認と一日の出来事をふりかえり、今回の活動で楽しかったことなどを発表してもらいました。最後に大きい声で挨拶をして解散となりました。

